

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700046
事業所名	グループホーム砂川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナ禍で、地域の山車祭りをはじめとする行事等が中止になり、コロナ禍以前のような交流は難しい状況が続いている。地域情報を集めながら、避難訓練や地域清掃等、参加できそうなものには参加している。町内会との付き合いで、今年度はホーム利用者を要介助者に登録してもらおう等、良好な関係を継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回の会議を開催している。法人3ホーム合同で、にぎやかな意見交換と情報交換の場として活用している。コロナ禍の状況で、止むを得ず2回の会議を中止にしている。次回の会議のご案内の際に、資料と議事録を持参している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議には町の担当者と地域包括支援センターが参加し、様々な情報交換の中でホームの実情理解を進めている。また、町の担当部署とは、ホーム運営の相談・報告を通じて適切に連携し、指導や助言をホーム運営に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	面会時の面談や電話連絡、毎月のお便り等で積極的に情報を提供し、忌憚のない意見表出ができる環境づくりに努めている。コロナ禍でのホームの対応・対策には様々な意見や提案、質問が寄せられ、その都度に真摯に対応し、良好な関係を構築している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

2ヶ月毎の対面での会議開催を基本にしている。この1年では、6回のうち2回を中止にしている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								